

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち		
政策	1	都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします		
施策	3	多様な世代が暮らす新しいまちをつくります	担当部(統括部)	都市整備部

【実現している姿】

目標	土地区画整理事業が完了し、良好な都市型居住空間が形成されています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	防災機能を備えた都市公園や緑地が整備され、市民の憩いの場として活用されています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標											
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
吹田操車場跡地まちづくり事業の進捗率	目標	—	—	—	25%	41%	66%	84%	100%	100%	100%
	実績	2%	5%	11%	25%	39%					
吹田操車場跡地の地区内人口	目標	—	—	—	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2,000人
	実績	0人	0人	0人	0人	0人					
対象地域内で整備された公園・緑地の面積	目標	—	—	—	0㎡	0㎡	10,500㎡	10,500㎡	15,000㎡	15,000㎡	15,000㎡
	実績	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎土地区画整理事業による基盤整備	平成26年度事業費計 160,863千円
------------------	-------------------------

新たな居住空間の創出と周辺地区の交通利便性の向上を図る基盤整備を進めます。

平成26年度事業	◇吹田操車場跡地まちづくり事業160,863千円(都市計画課)					
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	道路・地下埋設物等の整備	道路・地下埋設物等の整備	道路・街区公園等の整備	道路等基盤整備の推進	基盤整備完了、供用開始	
取組実績	道路などの基盤整備工事に着手し、実施した。					
成果	整備計画の着実な進捗を図ることができた。					
次年度課題	道路などの基盤整備工事を実施していくことが必要である。					

◎都市公園の整備	平成26年度事業費計 160,863千円
----------	-------------------------

災害時の一時避難地となる防災機能を備えた都市公園の整備を進めます。

平成26年度事業	◇吹田操車場跡地まちづくり事業160,863千円(都市計画課)					
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成28年度
計画	埋蔵文化財の調査と公園基盤整備に着手	公園施設等の整備	遊具・植栽等の整備	都市公園等基盤整備の推進	基盤整備完了、供用開始	基盤整備完了、供用開始
取組実績	埋蔵文化財の調査と公園基盤整備に着手し、実施した。					
成果	整備計画の着実な進捗を図ることができた。					
次年度課題	公園施設等の整備を推進する必要がある。					

◎都市型居住空間の形成						平成26年度事業費計 160.863千円
緑豊かな居住環境を持つ都市型居住空間の形成を図ります。						
平成26年度事業 ◇吹田操車場跡地まちづくり事業160.863千円(都市計画課)						
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	宅地の売却に向けた関係者間協議	宅地の売却に向けた関係者間協議・検討	地区計画の策定手続、宅地の売却に向けた関係者間協議・検討	地区計画・まちづくりガイドラインに沿った開発の誘導	地区計画・まちづくりガイドラインに沿った開発の誘導	建築工事完了
取組実績	宅地の売却に向けた関係者間協議を実施した。また、まちづくりガイドライン案の作成や地区計画の検討を行った。					
成果	宅地の売却に向けて、関係者間協議を実施できた。また、具体的な課題等を把握、確認することができた。					
次年度課題	宅地の売却に向けた関係者間協議を進め、今後の課題解決やまちづくりに向けての方針を決定していく必要がある。					

◎周辺のまちづくり						平成26年度事業費計 160.863千円
隣接する正雀下水処理場の機能停止に合わせ、クリーンセンターも含めた跡地利用を検討し、周辺の一体的なまちづくりを進めます。						
平成26年度事業 ◇吹田操車場跡地まちづくり事業160.863千円(都市計画課)						
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	下水処理場跡地利用について関係機関と協議	下水処理場跡地利用方針の決定	跡地利用方針に沿った土地利用の誘導	跡地利用方針に沿った土地利用の誘導	跡地利用方針に沿った土地利用の誘導	
取組実績	下水処理場跡地利用について関係機関との協議を実施した。					
成果	下水処理場跡地に関連する周辺整備について関係機関と協議し、関係者間の合意形成ができた。					
次年度課題	下水処理場跡地利用について、まちづくりガイドラインや地区計画の検討を進めていくことが必要である。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

居住機能を中心とした複合的な機能を持った土地利用						平成26年度事業費計 160.863千円
様々な世代の生活ニーズや新しいライフスタイルを支える居住機能をまちの中心的な機能として位置付け、様々な生活サービスを提供する生活利便機能、人々が集い、自然とのふれあいを感じる交流機能、防災機能などを適切に配置し、まち全体で複合的な機能を持った土地利用を図ります。						
平成26年度事業 ◇吹田操車場跡地まちづくり事業160.863千円(都市計画課)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	第4期実施計画期間		後期終了年度
				平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	防災機能を持つ都市公園や緑道などを整備し、新しい都市型居住地区として整備を推進	防災機能を持つ都市公園や緑地などを整備し、新しい都市型居住地区として整備を推進	緑地などを整備し、新しい都市型居住地区として整備を推進	宅地整備事業完了	土地区画整理事業完了	
取組実績	都市公園や緑道などを整備し、引き続き新しい都市型居住地区として整備の推進を図った。					
成果	都市公園や緑道などの整備を進めたことにより、魅力的な市街地整備の推進を図ることができた。					
次年度課題	土地区画整理事業による都市基盤整備や都市公園整備を進め、魅力的な市街地整備を推進することが必要である。					